＜水産ジャーナリストの会 ３月共同取材のご案内＞

 昨年１２月と今年１月の研究会では「水産業の新たな担い手たち」というテーマで、若手漁民の育成の課題と水産物流通のニューウェーブについて講師と共に考える機会を持ちました。

 シリーズ３回目の今回は趣向を変え、以下のような要領で現地共同取材を企画しましたので、ご都合をお繰り合わせの上ぜひご参加ください。

 　 記

 テーマ／水産業の新たな担い手たち ③

 「魚の美味しいまちづくり～茨城県ひたちなか市の取り組み」

 ひたちなか市では８年前、地元の漁民と飲食業者、消費者の三者が連携し、地産地食の元気な街づくりを目指そうと「旬魚万来サロン」を開始しました。

 その後、同サロンは東日本大震災の風評被害も克服して続けられ、市民による魚食のまちおこしの場として定着。

 2012年２月に「魚のおいしいまち／ひたちなか推進協議会」が結成されました。さらに2016 年３月、全国初の「魚食の普及推進に関する条例」が市議会で可決され、街ぐるみの取り組みが大きな輪となって広がっています。

 今回の共同取材では、この活動の推進役である二平章氏（茨城大学客員研究員）に現地の魚市場や漁協、名物の蒸しダコの生産現場などを案内していただき、夕方に地元の居酒屋で美味しい地魚をいただいて帰京する予定です。

 日時 2017年３月13日（月） 現地集合、現地解散

 交通手段と集合場所

 ●常磐線（東京駅８番線ホーム、上野駅にも停車）

　　　　　　特急ひたち７号 ９時53分発車→11時10分勝田駅到着

 ●ひたちなか海浜鉄道湊線（阿字ケ浦行）

　　　　　　11時17分：勝田駅発→那珂湊駅到着１１時３３分

 　→集合場所は那珂湊駅前とし、そこから徒歩で「お魚市場」２階の食堂へ向かい昼食とします。１２時半から１時半まで昼食・休憩としますので、次の列車と電車でいらっしゃる場合は下記ケータイまでご連絡のうえ、直接食堂までお出でください。

　　　　（担当幹事／櫻井 裕／090-7262-1092）

 ●次の列車及び電車

 常磐線（急行ときわ57号、東京発10時23分→11時53分勝田着）

 海浜鉄道線（阿字ケ浦行、12時４分勝田発→12時20分那珂湊着）

 取材日程

 詳細な日程は現在、二平氏が調整中ですが、現地での移動手段はタクシーを利用。

 解散は午後６時30分から７時頃の予定です。

 ●費用

 　交通費 常磐線（指定席料金含む）／片道3,820円×２＝7,640円

 　 海浜鉄道線／片道350円×２＝700円

 　食事代 昼食／自由、1,000円程度

 夕食／5,000円（酒代含む）、お酒抜きの場合は割引考慮。

 計／15,000円（概算）

 ※なお、参加をご希望の方は、あらかじめ下記連絡先までご一報ください。

 夕食の予約などが必要になりますので、 ３月10日までにお願いします。

 　連絡先 金子弘道（水産ジャーナリストの会会長）

 　 　携帯電話　090－4936－0759

 　　 メールアドレス：hkaneko@ucre.teikyo-u.ac.jp